

自閉症eサービス 全国ネット

自閉症支援の基本を
テーマ別に学びたい方へ

配信期間中
いつでも
視聴できます

ベーシック講座(オンデマンド版)

「ベーシック講座」オンデマンド版とは・・・
好評の2021年度ライブ版を元に、オンデマンド版をご提供します。支援現場に精通した各講師が、自閉症支援の基本をわかりやすく解説します。ライブ版を見逃した方だけでなく、自閉症支援にかかわるすべての方にお勧めします。

テーマと概要 (オンデマンド版用に編集)	配信期間	講師 (敬称略)
①特性理解 自閉症の基本特性や支援全般について、支援者が関わるうえで押さえておきたいポイントを解説させていただきます。	7/12(月) 7/25(日)	岡田祐輔 (静岡県発達障害者支援センター)
②評価から支援へ 評価を提供するうえで評価は欠かせません。何が評価するか、どうやって評価するか、評価の目的や情報をどのように活かしていくか、評価の目的を踏まえて活用するまで事例を通して学びます。	7/26(月) 8/8(日)	中山清司 (自閉症eサービス)
③高度化のアイデア 評価に基づいて実際に支援を提供する際の、高度化のアイデアを解説します。実際の支援現場で実践例や工夫をご紹介します。	8/9(月) 8/22(日)	安倍博子 (横浜市東部障害センター)
④コミュニケーション 自閉症の人のコミュニケーションの機軸について整理と理解の視点から整理します。コミュニケーション支援のステップを解説します。	8/23(月) 9/5(日)	眞鍋利明 (川崎医療福祉大学)
⑤問題行動の理解と対応 自閉症の人が示す様々な行動には、自閉症の特性が関係していることがあります。特性から行動の原因や背景を検討し、具体的なアプローチの仕方にについて、考えていきます。	9/6(月) 9/19(日)	中村公昭 (静岡県発達障害者支援センター)

受講料(税込) 年間パスあり: 1,100円/テーマ 一般: 3,300円/テーマ
※テーマ毎にゲームページよりお申し込みください。配信期間中は、いつでも視聴できます。
※受講者には専用パスワードをお知らせします。自閉症eサービス全国ネット 2021.6版



新型コロナウイルスの影響で今まで当たり前だったことが変化しているこの1年でした。変化していることの一つにインターネットを使った会議や講演会などが挙げられると思います。

インターネットと使った会議は、大企業がテレビドラマのシーンと置いていたことが、今では、法人でも日常的に使われるようになりました。冬期間、とても吹雪く石狩、厚田には大変ありがたい機能です。

また、インターネットを使った講演会も大変魅力のある変化だったと思います。北海道から本州の研修に参加するのも、研修参加費1万円でも飛行機などの交通費・宿泊費と何倍も費用がかかってしまいます。本州の方は魅力的な講演や研修が多くあるので、現地まで行かなくて参加できるのは大変有難いです。

そんなネットを利用したはまなす園の研修の一コマのご紹介です。

写真は、大阪のe-サービスの年間パスポートを購入して2名に研修に参加してもらっています。ベーシック講座のほか、様々なプログラムが用意されており1年通してあり、今までならとても参加できなかったですね。